

小中学校耐震診断の結果表(平成23年度診断)

学校名	棟用途	棟番号	建築年度	構造※1	階数	面積(m ²)	耐震2次診断結果		備考
							IS値※2	判定※3	
勇弘小学校	校舎	⑪-1	S49	RC	3	3,670	0.44	B	
		⑪-2	S50	RC	3				
		⑪-3	S50	RC	1				
錦岡小学校	校舎	②-2	S47	RC	2	906	0.97	A	
		②-3	S49	RC	2				
		③-1	S41	RC	2	484	0.66	B	
		③-2	S44	RC	2	396	0.42	B	
		⑬-1	S50	RC	3	1,209	0.47	B	
		⑬-2	S52	RC	3				
植苗小中学校	校舎	⑨	S47	RC	1	831	1.15	A	
		⑯-4A	S47	RC	1				
		㊸	S47	RC	1				
		⑯	S47	SRC	1	239	0.55	B	
		⑯-1	S47	SRC	1				
		⑯-4B	S47	SRC	1				
		㊸-1	S51	RC	2				
		㊸-2	S56	RC	2	179	1.07	A	
清水小学校	体育館	②-1	S40	S	1	917	0.23	C	
		②-3	S60	S	1				
日新小学校	校舎	①-1	S47	RC	3	3,903	0.25	C	
		①-2	S49	RC	3				
		①-8	S54	RC	3				
		①-4	S50	RC	3				
		①-3	S49	RC	3	2,553	0.45	B	
		①-5	S50	RC	3				
		①-6	S51	RC	3				
		①-7	S54	RC	3				
苫小牧東中学校	校舎	③-5	S51	S	1	259	0.30	B	
	体育館	㊸	S51	S	1	850	0.14	C	
和光中学校	校舎	①-6	S51	RC	3	684	0.74	A	
凌雲中学校	校舎	①-7	S53	RC	3	907	0.47	B	
沼ノ端中学校	校舎	①-2	S50	RC	3	596	0.26	C	
		①-3	S50	RC	1				
開成中学校	校舎	①-1	S47	RC	3	1,606	0.35	B	
		①-2	S47	RC	3				
		①-3	S49	RC	3				
		②	S47	RC	1	337	1.15	A	
		③-1	S47	RC	3	1,094	0.37	B	
		③-2	S51	RC	3				
明倫中学校	校舎	①-1	S52	S	3	3,601	0.74	A	
		①-2	S54	S	3	1,419	0.84	A	
	体育館	②-1	S52	S	1	1,051	0.17	C	

※1 RC:鉄筋コンクリート造 S:鉄骨造 SRC:鉄骨鉄筋コンクリート造

※2 IS値とは、地震力に対する建物の強度や粘り強さなどの耐震性能を表す指標で、大きい数字ほど耐震性能が高くなります。

◎IS値の判断基準(震度6強から震度7程度の大地震に対して)

0.6以上(文部科学省では0.7以上)	倒壊又は崩壊する危険性が低い	判定 A
0.3以上~0.6未満(文部科学省では0.7未満)	倒壊又は崩壊する危険性がある	判定 B
0.3未満	倒壊又は崩壊する危険性が高い	判定 C

・文部科学省では、学校としての特殊性と地域の避難場所としての機能を加味して、安全の目安を0.7以上としています。

※3 上記※2より、IS値の判断基準のそれぞれの分類毎に「判定」をA、B、Cと定めます。